

科目名	MFT実習後指導								年度	2025
英語科目名	Guidance before MFT training								学期	後期
学科・学年	スポーツトレーナー科三年制	2 年次	必/選	選※	時間数	15	単位数	1	種別※	講義
担当教員	伊藤		教員の実務経験		無	実務経験の職種				
【科目の目的】 メディカルフィットネストレーナーとしてのMFT実習インターン終了後に、実習報告及び問題点等について確認します。										
【科目の概要】 メディカルフィットネストレーナーとしての現場実習終了後に、実習報告及び問題点等について指導します。										
【到達目標】 実習を振り返り、施設や業務内容について理解を深めます。自らの実習課題・目標を振り返り、今後の課題を明確にします。										
【授業の注意点】 授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求めます。授業時数の4分の3以上出席をし、レポート・課題を提出すること。										
評価基準＝ルーブリック										
ルーブリック 評価	レベル3 優れている				レベル2 ふつう				レベル1 もう少し	
到達目標 A	十分に理解でき覚えた				理解でき覚えた				概ね理解できた	
到達目標 B	十分に理解でき覚えた				理解でき覚えた				概ね理解できた	
到達目標 C	十分に深まった				関心・興味が深まった				関心・関心が出た	
【教科書】 適時レジュメ・資料を配布します。 参考書：メディカルフィットネスQ&A										
【参考資料】										
【成績の評価方法・評価基準】 課題・平常点										
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。										

科目名		MFT実習後指導				年度	2025
英語表記		Guidance before MFT training				学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	実習振り返り	個人で実習を振り返る	1	実施前の目標や自己課題への到達具合を振り返る	個人課題を見つける	3	
2							
3	報告会	グループで実習を振り返る	1	グループで共有する	施設や業務内容について理解を深める	3	
4							
5							
6	症例検討会	症例を検討する	1	グループで討論する	施設や症例について理解を深める	3	
7							
8	実習の総括と自己評価	総括	1	自らの実習課題・目標を振り返る	今後の課題を明確にする	3	
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等